

# 10000m 記録挑戦競技会

## 申し合わせ事項

### ○奨学金について

- ・男子①29分00秒・②29分20秒、女子①34分00秒・②34分20秒を突破した者には、それぞれ奨学金を授与する。また、第106回日本陸上競技選手権大会申込資格記録を突破した者(男子：28分16秒、女子：32分30秒)には、別途奨学金を授与する。なお、奨学金の対象は本連盟登録者のみとする。
- ・奨学金は、大会終了後、本連盟が指定口座へ振り込む。詳細については、後日該当出場団体へ周知をする。

### ○各種配付物について

- ・アスリートビブス、プログラム(各団体1部)については、当日、大会インフォメーション(諸室図参照)で配付する。

### ○体調管理チェックシート(出場団体提出用)について

- ・体調管理チェックシート(出場団体提出用)は、**最初に出場する組の招集開始予定時刻1時間前**までに、大会インフォメーションへ提出すること。期限までに提出がなかった出場団体は、出場団体全体(男女共通)として出場を認めない。

**なお、体調管理チェックシート(出場団体提出用)の提出と引き換えに、各種配付物を渡すこととする。**

### ○競技場使用上の注意

- ・2層コンコースにおいて、主催者が出場団体に指定した待機場所を除いての使用を禁止とする。
- ・**競技場内におけるテープ類での貼り付けは一切禁止とする。**
- ・**競技場内において、本連盟が指定した場所以外で、物を設置しての場所取りを厳禁とする。**
- ・集団応援および拡声器、鳴り物等による応援は厳禁とする。また、個人においても声を出しての応援は禁止とする。
- ・所属団体名の掲出は、横断幕のみ認める。なお、掲出作業は10:30～11:50までの時間内に行い、これ以外の時間の掲出作業は厳禁とする。撤収は各団体で順次、観戦の妨げにならないよう、細心の注意を払ったうえで行うこと。また、掲出場所は100mスタート側サイドスタンドとバックスタンド(下図参照)とする。
- ・競技場入場の際は、必ず記名したIDカードを提示すること。配付されたIDには出場団体名と使用する個人名を記入し、本人以外の使いまわしは厳禁とする。使いまわしが判明した出場団体は、それ以降の出場を認めないこととする。
- ・車で来場する出場団体は、運転手(必要な場合は助手席員)以外は、事前に下車し、千駄ヶ谷門から入場すること。P3ゲートからの入場は厳禁とする。また、道路上での車両の下車は、周辺の交通状況に十分に留意したうえで、可能な限り短時間で行うこと。
- ・トレーナー活動に使用する氷は、各団体で用意することとする。

### ○大会当日の練習について

- ・室内練習場とリングロード(B2F 駐車場、1周約900m)を練習場所とする。各個人が事故防止に万全を期すこと。なお、一方通行に走行することとし、逆走は厳禁とする。また、リングロードにおいては、外側を走行することとする。それ以外の場所ではウォーミングアップは厳禁とする。
- ・練習中に発生した疾病・障害等については、応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。
- ・競技開始前のトラックでの練習は、10:30～12:30までとする。なお、逆走は厳禁とする。

### ○IDについて

- ・チームスタッフおよびトレーナーIDの配付枚数は以下の通りとする。

出場選手数	チームスタッフ ID 枚数	トレーナーID 枚数
1～10名	6枚	全団体一律2枚
11名以上	8枚	

○その他

- ゴミの分別を徹底し、必ず各出場団体に持ち帰ること。競技場に設置しているゴミ箱ならびに駅等の公共施設への廃棄は厳禁とする。
- 煙などに反応し、非常放送が流れる場合がある。発生した場合は、競技場の指示に従って行動すること。
- ID 保持者以外の大学関係者は、入場ゲートで登録証を提示することで入場が出来る。
- 競技場保護のため、競技エリアへの革靴での立入は禁止する。
- 記録掲示は、本連盟ウェブサイトならびに twitter で行う。
- 併せて、今大会新型コロナウイルス感染症対策申し合わせ事項を参照すること。



関東学生陸上競技連盟